



# 大間の特産品

マグロ丼

大間マグロの丼ぶり。ご飯に豪快にのせられたマグロ。上品な味わいと、とろけるような食感をお楽しみください。

大間牛 陸マグロ

大間牛(黒毛和種)は、大間で水揚げされる本マグロの太トロにも負けない最高等級のA5ランクに評価される肉も出ることから、「大間の陸マグロ」と呼ばれ、マグロに続く特産品として期待されています。



## べこもち

色を練りこんだもちを、花模様や絵柄になるように組み合わせ蒸した、見た目にも美しい、やさしい甘さの大間の伝統名菓です。

## マグロだけ握り

大トロ、中トロ、赤身。大間マグロをご堪能ください。自然に笑顔がこぼれます。



海産物

津軽海峡で獲れるうに、アワビなど豊富な海の幸。大間の味をご家庭でも楽しめる加工品です。



オコッペいもっこ

「オコッペいもっこ」は「三円いも」の商品名。明治38年青森県がアメリカから導入。購入価格が6個で3円(当時は白米1俵5円30銭)もしたことがその名の由来。(町内奥戸地区で収穫)

※印の特産品は、ふるさと納税返礼品でも扱っています。

## ご当地グッズ

マグロをモチーフに作られたおもしろグッズから、実用品グッズ、旅の思い出になる置物など大間にしかないお土産品が人気です。



優れた抗菌作用のある「ヒノキチオール」を含んでいる青森ヒバ。その天然成分を生かして作られた商品は、シャンプー、ボディソープ、チップを使った枕など多彩です。

昆布、海藻製品



潮の流れが速い津軽海峡は、高品質な海藻の宝庫です。ミネラル豊富な海藻の加工品。味噌汁やお料理にご利用ください。



## ねばり昆布ラーメン

ねばり昆布を練りこんだ麺に塩味スープがよく合います。



## アクセスガイド

飛行機	大間町																																						
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶函館空港～大間町           <table border="1"> <tr> <td>函館空港</td> <td>バス60分 車30分</td> <td>函館フェリーターミナル</td> <td>フェリー90分</td> </tr> </table> </li> <li>▶青森空港～大間町           <table border="1"> <tr> <td>青森空港</td> <td>バス35分</td> <td>青森駅</td> <td>バス160分</td> <td>野辺地駅</td> <td>バス30分</td> <td>下北駅</td> <td>バス140分</td> <td>大間町</td> <td>バス60分</td> </tr> </table> </li> <li>▶三沢空港～大間町           <table border="1"> <tr> <td>三沢空港</td> <td>バス20分</td> <td>三沢駅</td> <td>バス30分</td> <td>野辺地駅</td> <td>バス30分</td> <td>下北駅</td> <td>バス140分</td> <td>大間町</td> <td>バス60分</td> </tr> </table> </li> </ul>	函館空港	バス60分 車30分	函館フェリーターミナル	フェリー90分	青森空港	バス35分	青森駅	バス160分	野辺地駅	バス30分	下北駅	バス140分	大間町	バス60分	三沢空港	バス20分	三沢駅	バス30分	野辺地駅	バス30分	下北駅	バス140分	大間町	バス60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶東京・仙台～青森IC経由           <table border="1"> <tr> <td>東京</td> <td>東北自動車道</td> <td>青森IC</td> <td>2時間10分</td> <td>むつ市</td> <td>60分</td> <td>大間町</td> </tr> </table> </li> <li>▶東京・仙台～八戸IC経由           <table border="1"> <tr> <td>東京</td> <td>東北自動車道</td> <td>八戸IC</td> <td>2時間10分</td> <td>むつ市</td> <td>60分</td> <td>大間町</td> </tr> </table> </li> </ul>	東京	東北自動車道	青森IC	2時間10分	むつ市	60分	大間町	東京	東北自動車道	八戸IC	2時間10分	むつ市	60分	大間町
函館空港	バス60分 車30分	函館フェリーターミナル	フェリー90分																																				
青森空港	バス35分	青森駅	バス160分	野辺地駅	バス30分	下北駅	バス140分	大間町	バス60分																														
三沢空港	バス20分	三沢駅	バス30分	野辺地駅	バス30分	下北駅	バス140分	大間町	バス60分																														
東京	東北自動車道	青森IC	2時間10分	むつ市	60分	大間町																																	
東京	東北自動車道	八戸IC	2時間10分	むつ市	60分	大間町																																	

電車	大間町																										
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶東京駅～大間町           <table border="1"> <tr> <td>東京駅</td> <td>新幹線</td> <td>八戸駅</td> <td>青い森鉄道</td> <td>大間町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>175分</td> <td></td> <td>45分</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>野辺地駅</td> <td>バス140分</td> <td>大間町</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>60分</td> <td></td> <td>60分</td> </tr> </table> </li> </ul>	東京駅	新幹線	八戸駅	青い森鉄道	大間町		175分		45分				野辺地駅	バス140分	大間町			60分		60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶函館～大間町           <table border="1"> <tr> <td>函館</td> <td>フェリー(乗船によりダイヤが変更されます)</td> <td>大間町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>距離:40km・所要時間90分</td> <td></td> </tr> </table> </li> </ul>	函館	フェリー(乗船によりダイヤが変更されます)	大間町		距離:40km・所要時間90分	
東京駅	新幹線	八戸駅	青い森鉄道	大間町																							
	175分		45分																								
		野辺地駅	バス140分	大間町																							
		60分		60分																							
函館	フェリー(乗船によりダイヤが変更されます)	大間町																									
	距離:40km・所要時間90分																										

## 大間町役場産業振興課商工観光係

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字奥戸下道20番地4  
 TEL: 0175-37-2111 FAX: 0175-37-4744  
 大間町役場 URL <https://www.town.oma.lg.jp>

車	大間町																		
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶東京・仙台～青森IC経由           <table border="1"> <tr> <td>東京</td> <td>東北自動車道</td> <td>青森IC</td> <td>2時間10分</td> <td>むつ市</td> <td>60分</td> <td>大間町</td> </tr> </table> </li> <li>▶東京・仙台～八戸IC経由           <table border="1"> <tr> <td>東京</td> <td>東北自動車道</td> <td>八戸IC</td> <td>2時間10分</td> <td>むつ市</td> <td>60分</td> <td>大間町</td> </tr> </table> </li> </ul>	東京	東北自動車道	青森IC	2時間10分	むつ市	60分	大間町	東京	東北自動車道	八戸IC	2時間10分	むつ市	60分	大間町	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶津軽海峡フェリー線           <table border="1"> <tr> <td>津軽海峡フェリー</td> <td>大間フェリーターミナル</td> </tr> <tr> <td>☎0175-37-3111</td> <td></td> </tr> </table> </li> </ul>	津軽海峡フェリー	大間フェリーターミナル	☎0175-37-3111	
東京	東北自動車道	青森IC	2時間10分	むつ市	60分	大間町													
東京	東北自動車道	八戸IC	2時間10分	むつ市	60分	大間町													
津軽海峡フェリー	大間フェリーターミナル																		
☎0175-37-3111																			

フェリー	大間町										
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶函館～大間町           <table border="1"> <tr> <td>函館</td> <td>フェリー(乗船によりダイヤが変更されます)</td> <td>大間町</td> </tr> <tr> <td></td> <td>距離:40km・所要時間90分</td> <td></td> </tr> </table> </li> </ul>	函館	フェリー(乗船によりダイヤが変更されます)	大間町		距離:40km・所要時間90分		<ul style="list-style-type: none"> <li>▶津軽海峡フェリー線           <table border="1"> <tr> <td>津軽海峡フェリー</td> <td>大間フェリーターミナル</td> </tr> <tr> <td>☎0175-37-3111</td> <td></td> </tr> </table> </li> </ul>	津軽海峡フェリー	大間フェリーターミナル	☎0175-37-3111	
函館	フェリー(乗船によりダイヤが変更されます)	大間町									
	距離:40km・所要時間90分										
津軽海峡フェリー	大間フェリーターミナル										
☎0175-37-3111											

<観光情報はこちら>  
 大間わいどアップURL <https://oma-wide.net>

# マグロ一本釣りの町 大間町

大間のマグロは、「クロマグロ」。

別名「ホンマグロ」とも言われ、

マグロの中では最も大型の種類。

最大で3mを超えるものもある。

大間でも最大440キロのものも水揚げされて、

大間崎にあるマグロ一本釣りモニュメントの

モデルとなっている。

また価格も高く、2019年の築地市場初セリでは、

278キロのクロマグロに

史上最高値3億3,360万円がついた。

まさに黒いダイヤ。





# 大間町 観光マップ



大間⇄函館間(90分)



津軽海峡フェリー「大函丸」



- 1 本州最北端の地
- 2 弁天島
- 3 大間崎園地テントサイト
- 4 マグロモニュメント&かもまーる
- 5 ブルーマリンフェスティバル
- 6 西吹付山展望台
- 7 おおま温泉海峡保養センター
- 8 大漁祈願祭・天妃様行列
- 9 津鼻崎

津軽半島、函館山、湯川、恵山岬まで見渡せる海を背にカメラで、イボース!! やっぴりココまで来たからには1枚撮っておきたい。

マグロとそれを釣る力強い腕のモニュメント

大間崎 テントサイト  
店・食堂の裏になる。本州最北端をめざしてきたライダーがテント張っています。

展望台からの横やげ(大間・函館の横夜景)

北通り総合文化センターウイング  
大間町の文化スポーツ活動の拠点。多目的ホール、室内アールなどある。

至風間浦村方面

シーサイドキャトルパーク大間  
町営観光牧場、展望台、畜産資料展示館がある。

西吹付山展望台  
キャトルパーク上方にある展望台から見る大間崎は絶景!!

普賢院  
曹洞院福蔵寺の別当を司る薬師如来。

至津鼻崎・佐井村方面

おおま温泉 海峡保養センター  
泉質はナトリウム・カルシウム。宴会場もあり、宿泊OKの町民のいこいの場。

**1 最果ての地 本州最北端の地**  
The north end of the mainland  
大間町の先端には「こ、本州最北端の地」の碑がそびえ立っている。大間崎と北海道の函館市汐首岬は17.5kmしか離れておらず、弁天島の向こうには渡島連峰をのぞむことができる。

**2 荒波の中に浮かぶ 弁天島**  
"Bentenjima" Benten island  
大間崎の沖合い約600mの場所に浮かぶ弁天島は周囲2.7kmの小さな島だが、弁財天が祭られ、古くから漁師に信仰されている。島には高さ37m、白と黒のストライプの大間崎灯台がある。また、野鳥の宝庫としても知られている。

**3 本州最北端の碑がすぐ近く 大間崎園地テントサイト**  
Omazakienchi Tent Site Omazakienchi Campsite  
本州最北端のキャンプ場。北海道へ向かうフェリーの乗り場に近いのがうれしい。テント設営に便利な芝生が広がり、伸び伸びと過ごすことができる。  
▶施設/駐車場、炊事棟、公衆トイレ(24H)、多目的トイレなど ▶冬季期間中閉鎖  
▶利用料/無料 ▶問合せ/0175-37-2111  
※テントサイトの利用にあたり、申込の必要はございません。

**4 最北端のシンボル マグロモニュメント&かもまーる**  
MAGURO(Tuna) Monument & KAMOMARU  
大間のキャラクター マグロの一本釣りをモチーフに造られたモニュメントは絶好の記念撮影ポイントです。真ん中に立っているのは大間のイメージキャラクター、町の鳥・かもめがモチーフの「かもまーる」。様々なイベントで大間をPRしています。みなさん、可愛がってくださいね!  
▶アクセス/むつ市より車で約60分、むつバスターミナルより北交通バス佐井行きで約140分、バス停大間崎下車、大間フェリーターミナルより車で約15分

**5 見どころが満載 ブルーマリンフェスティバル**  
Blue Marine Festival  
大間港で開催される、町を代表する一大イベント。伝統の舟競争大会をはじめ、歌謡ショーやYOSAKOIソーランなどのステージイベントが行われ、大間の特産品の出店も多く、夜の第2部では花火師による花火大会で大間の短い夏のひとつときを楽しめます。  
▶アクセス/大間崎より車で約10分、大間フェリーターミナルより車で約5分

**6 津軽海峡の大パノラマ 西吹付山展望台**  
Nishifukitsukeyama Observatory  
旅を愛した明治の文人・大町桂月が、晩年に、大間からの眺めを「大間崎 空と海に長く蝦夷が鳥 消えてかほりぬ漁火の影」と詠んだ歌碑が立っている。展望台からは大間の町や津軽海峡、いさり火や函館の夜景も見られる。  
▶アクセス/大間崎より車で約10分、大間フェリーターミナルより車で約15分  
※現在は立入禁止となっております。

**7 おおま温泉 海峡保養センター**  
Omakiyo Hoyo Center Oma Strait Health Facilities  
本州最北端の温泉で、サウナ風呂もある。効能も数多く、湯治客にも人気があるが、日帰り入浴も可能なので、旅の疲れを癒しに立ち寄りやすい。宿泊や宴会では、やはり新鮮な海の幸が評判だ。  
▶日帰り入浴・利用時間/9:00~21:00 ▶入湯料/400円 ▶宿泊料金/1泊2食付8,470円~ ▶問合せ/0175-37-4334 ▶アクセス/大間崎より車で約10分、大間フェリーターミナルより車で約10分

**8 色とりどりの大漁旗がたなびく 大漁祈願祭・天妃様行列**  
Tairyokigansai Festival of praying for good catch  
大漁祈願祭が行われるのは、大間が初夏から夏に向かう7月。カラフルな大漁旗をひるがえし、漁船が斉に海に繰り出して行く。船が荒々しい海の白波を切り、大漁を祈る海の男たちが勇ましく漁に出かけて行く様子はダイナミックで壮観だ。また、海の日に合わせて、天妃様行列が行われる。天妃様は台湾の海上守護の女神とされており、遷座してから300年を迎えた。1996年から大漁祈願祭に合わせて行列が行われている。  
▶アクセス/大間崎より車で約10分、大間フェリーターミナルより車で約5分

**9 ダイナミックで爽快な景観 津鼻崎**  
Tsuhanazaki Cape Tsuhan  
切り立った岩壁が荒々しい津鼻崎は「スカシユリ」の群生地、野の花が咲き、潮風が吹き抜ける心地の良い場所。岬の先端と西側は石英安山岩の柱状石で、頂上からの眺めは爽快。遊歩道を歩きながら自然を満喫できる。  
▶アクセス/大間崎より車で約15分、大間フェリーターミナルより車で約20分